

# 中央診療所だより



中央診療所広報 第47号(季刊) 平成27年10月1日発行

公益財団法人 京都健康管理研究会 中央診療所  
〒604-8111 京都市中京区三条通高倉東入榎屋町58・56番地  
外来診療 075-211-4502 健康診断・人間ドック 075-211-4503  
臨床研究センター 075-211-4504 **NEWS** www.chuo-c.jp

## 戦後七十年

### ― 北方領土と沖縄 ―

理事長 泉 孝英



「北方問題の解決のために、プーチン首相の来日を」の報道がしばしば行われています。一方、九月四日のNHKニュースは「北方領土は還つてくるとするか」の元島民へのアンケート調査では「還る一四%、還らない四九%と、「還らない」が「還る」の三倍以上」であったと伝えていました。戦後七十年、北方問題を沖縄問題とともに考えてみたいと思います。

図1 北方領土

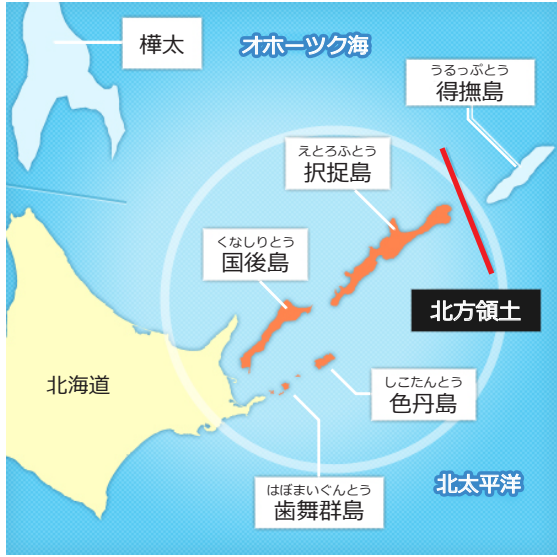


表1 本州、北海道、九州、四国以外の島の面積

1位	3,182.65 km <sup>2</sup>	北海道・択捉島
2位	1,498.56 km <sup>2</sup>	北海道・国後島
3位	1,207.66 km <sup>2</sup>	沖縄県・沖縄島
4位	854.45 km <sup>2</sup>	新潟県・佐渡島
5位	712.39 km <sup>2</sup>	鹿児島県・奄美大島
6位	696.44 km <sup>2</sup>	長崎県・対馬
7位	592.19 km <sup>2</sup>	兵庫県・淡路島

ロシアが「北方四島は、第二次世界大戦での戦利による領土」と主張しているのは、このような経緯からです。なお、ソ連はサンフランシスコ講和条約に、出席はしましたが、調印していません。「口は休戦状態にあるだけ」だとの認識が必要で、「北方四島は返還されたい」とみなすべきだと思えます。

**★ポツダム宣言**  
一九四五年七月二十六日、日本軍の無条件降伏を求めらる「日本への降伏要求の最終宣言(ポツダム宣言)」が発表されました。八月十四日、日本政府はポツダム宣言受諾を連合国に通告、九月二日、東京湾上の戦艦ミズーリの甲板で、降伏文書(休戦文書)に署名、大東亜戦争(第二次世界大戦)は終結しました。  
ポツダム宣言は、一三カ条から構成されています。領土に関しては、第八条に「日本国の主権は本州、九州及び四国ならびに我々の決定する諸小島に限らなければならない」と記載されています。しかし、ポツダム宣言は米、英、中、華、民、国、三カ国の共同宣言であり、ソ連は参加していません。当時、一九四一年四月に締結された日ソ中立条約の有効期間(五年)内であったためです。

「北方四島交流事業」が行われています。万一、日本に返還されれば、島を立ち去らねばならないロシアの人々と交流が出来るのか、理解困難なことです。  
北方問題を通じて、政治家、経済人、学者、ときには外交官を含めて、人々は国益のために働くわけではないことを、さまざまの事件を通じて、私共は承知していることです。

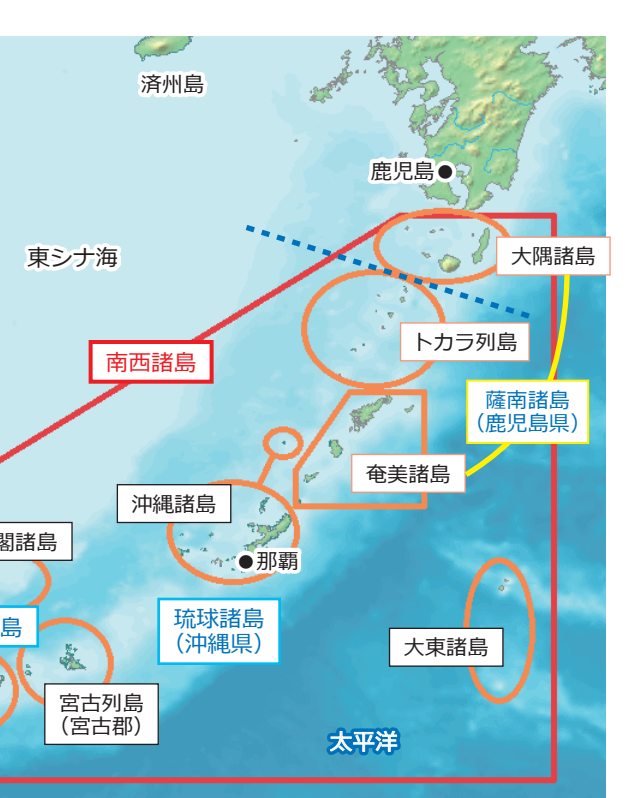


図2 南西諸島

**★ソ連の北方四島占領／北方問題の始まり**  
一九四五年八月八日、ソ連は日ソ中立条約を一時的に破棄、対日宣戦布告を通告、満州への侵入を開始、八月二十八日から九月五日までの間に北方四島(択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島)(図1)を占領しました。択捉島、国後島は沖縄島よりはるかに大きい島です(表1)。小島というものではありません。わが国にとって大きな領土です。  
明治の初年、樺太、千島には、日本人、ロシア人、原住民が混住、混乱もありました。問題解決のために、千島樺太交換条約(二八七五年)が締結され、樺太はロシア領、千島は日本領となりました。千島は北の占守島(しゅむしゅとう)から南の得撫島(うるつぶとう)までとなっていました。サンフランシスコ講和条約(一九五一年)によって、南樺太、千島を放棄させられましたが、北方四島は北海道の管轄であり、対象外のことでした。  
ロシアが「北方四島は、第二次世界大戦での戦利による領土」と主張しているのは、このような経緯からです。なお、ソ連はサンフランシスコ講和条約に、出席はしましたが、調印していません。「口は休戦状態にあるだけ」だとの認識が必要で、「北方四島は返還されたい」とみなすべきだと思えます。

**★沖繩返還までの二七年**  
米国は、戦後まもなくの一九四六年二月、北緯三〇度以南の地域の日本からの分離を決定、鹿児島県の管轄である奄美大島を含めて、大隅諸島以外の南西諸島(図2)を支配下におきました。しかし、一九七二年五月までに沖縄を含めて、占領地の全域を日本に返還しました。北方領土に対してのソ連、ロシアの行動とは対称的なことです。  
トカラ列島の返還・サンフランシスコ講和条約の発効(一九五二年四月二十八日)前の二月一日、トカラ列島は日本(鹿児島県)に返還されました。琉球政府の成立(四月一日)、米国は、沖縄群島、宮古群島、八重山群島、奄美群島を支配地域とする琉球政府を発足させました。朝鮮戦争(一九五〇〜一九五三年)最中のことです。激しい米ソ対立の中、米国にとって戦略的に重要な位置にある沖縄を手放す状態ではなかったと考えられます。  
奄美大島の返還・朝鮮戦争休戦(一九五三年七月二十八日)後の二月二十五日、奄美大島は日本(鹿児島県)に返還されました。  
この時点で、米国は、ポツダム宣言の領土条項、「日本国の主権は本州、九州及び四国ならびに我々の決定する諸小島に限らなければならない」を履行したことになります。

**★沖繩返還と佐藤栄作のノーベル平和賞受賞**  
沖縄は太平洋の覇権を守りたい米国にとってはきわめて重要な地域です。日本への返還は米国にとつては容易なことではありません。  
一九六九年の日米首脳会議(佐藤栄作首相、リチャード・ニクソン大統領)で、日米安全保障条約の延長を条件に沖縄返還が約束され、一九七二

**★米国とロシア**  
北方問題と沖縄のちがいは、米国は日本の同盟国であり、ロシアとは休戦状態(敵国)であるとの簡単な結論になるかも知れません。  
しかし、近年、ウクライナの内乱に乗じてクリミアを奪還した行動にみられたように、ロシアの領土拡大に対する貪欲さに、「平和」、「友好」の美辞だけで対抗できるはずはありません。  
プーチン氏の長崎来航(一八五三年八月)以来一六二年、ロシア／ソ連／ロシアは、わが国にとって、絶えず「北の脅威」であったとの歴史認識は変わることのないことを強調しておきます。